

令和4年度
一般社団法人松本市アルプス山岳郷
定時社員総会



#アルプスの感動を日々の暮らしに

2022年5月18日

一般社団法人松本市アルプス山岳郷
令和4年度定時社員総会次第

日程：令和4年5月18日（火）14：30～
会場：松本市波田公民館 2F大会議室

次 第

1 開会のことば

1 代表理事挨拶

1 議事

第1号議案 令和3年度事業報告および収支決算報告について

第2号議案 令和4年度事業計画案および予算案について

第3号議案 理事改選について

その他

1 来賓あいさつ

1 閉会のことば

第 1 号議案 令和3年度事業報告および収支決算報告

＜アルプス山岳郷のミッション＞

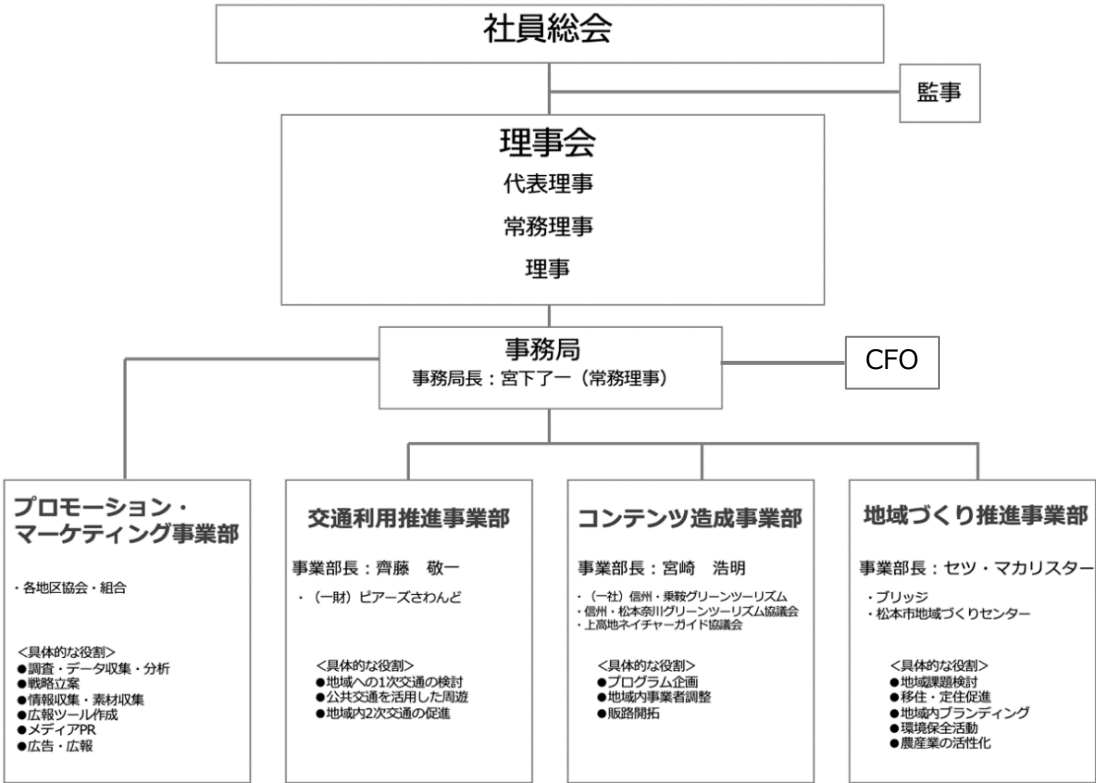
(一社)松本市アルプス山岳郷は、松本の西山地区である
槍穂高・上高地・乗鞍高原・白骨温泉・沢渡・奈川の6地区
が横断的に向上していき、**地域が自立していくための下支え
をすること**をミッションに活動し、エリア全体の交流人口拡大・産業化・雇用促進・移住/定住促進を実現していく。

＜活動指針＞

地域に住む皆様の
豊かな暮らしづくりを
支える活動

訪れる人がこの素晴らしい自然
の体験を通じて“アルプス山岳
郷エリア”の魅力を感じ、また
来たいと思える環境を作る活動

＜組織体制＞



令和3年度事業概要

1	観光案内所運営 山岳郷エリアの観光窓口として村の駅アルプスの郷において観光案内業務を行い、来訪における案内業務を実施する。 ①村の駅アルプスの郷における対面窓口案内業務 ②村の駅アルプスの郷における電話対応案内業務 ③雑誌校正・取材対応業務
	プロモーション事業 山岳郷エリアの市場価値を高め、認知向上だけでなく来訪・再訪につながる取組を通じて、交流人口拡大・地域消費の増加をめざす。 ①各種メディア発信（テレビ・雑誌・ラジオ） ②デジタルプロモーション実施 ③WEBサイト運用
3	マーケティング事業 山岳郷エリアの市場価値を高め、認知向上だけでなく来訪・再訪につながる取組を通じて、交流人口拡大・地域消費の増加をめざす。 来訪者向けネット需要調査
	交通利用推進事業 エリア内をスムーズに周遊できる二次交通の開発・確立をめざす。 中部縦貫自動車道の促進に係る事業
5	地域づくり推進事業 地域に住む皆様の豊かな暮らしづくりを下支えすること ①地域関係者へのインタビュー記事作成 ②経営塾の実施
	【環境省補助金活用】岳都リゾート交流事業（コンテンツ造成事業） 「#アルプスの感動を日々の暮らしに」を具体化する体験ストーリーを創造し、ストーリーに沿った観光プログラムの商品化をめざす。 ①松本～高山間の地域資源の洗い出し②洗い出した資源をベースにしたルート素案の設計およびモニターツアーの実施③観光資源集およびWEBページの作成
7	【環境省補助金活用】乗鞍岳越境サイクリング事業（コンテンツ造成事業） 「#アルプスの感動を日々の暮らしに」を具体化する体験ストーリーを創造し、ストーリーに沿った観光プログラムの商品化をめざす。 ①乗鞍岳越境を楽しんでもらうためのeBIKEの設置 ②サイクリングガイドの作成③アプリの開発
	【元気づくり支援金活用】ポストコロナを見据えた地域コンテンツ収集・PR推進事業（コンテンツ造成事業） 「#アルプスの感動を日々の暮らしに」を具体化する体験ストーリーを創造し、ストーリーに沿った観光プログラムの商品化をめざす。 ①地域コンテンツの収集・リスト化②WEBページ「ALPS-CONCIERGE」作成およびプロモーション ③アクティビティガイドマップ作成
9	乗鞍緊急誘客宣伝事業 ①Vlog Camp 乗鞍の実施 ②松本高山姉妹都市提携50周年イベント実施 ③その他観光振興事業
	復興プロモーション事業 ①福岡キャラバン同行 ②阪急交通社信越支部商談会参加 ③奥飛騨と連携したデジタルスタンプラリー開発 ④その他デジタルプロモーション

1. 観光案内業務

活動目的

山岳郷エリアの観光窓口として村の駅アルプスの郷において観光案内業務を行い、来訪における案内業務を実施する。

令和3年度
主な活動

①村の駅アルプスの郷における対面窓口案内業務
②村の駅アルプスの郷における電話対応案内業務
③雑誌校正・取材対応業務

エ リ ア	令 和 3 年 度												年 計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
北アルプス	10	6	8	3	10	15	7	15	6	1	0	5	86
上高地	35	20	15	10	20	25	10	20	3	3	0	15	176
白骨温泉	6	2	0	5	1	5	5	1	0	1	1	1	28
乗鞍高原	10	1	6	6	12	20	10	15	2	1	3	1	87
乗鞍岳	15	3	10	2	6	15	9	8	3	0	1	2	74
沢渡・沿線	2	0	2	1	0	3	0	0	0	1	0	0	9
奈川・沿線	1	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0	6
山岳郷エリア計	79	32	42	28	49	85	41	59	15	7	5	24	466
松本市・東	3	0	0	6	0	2	0	0	1	0	1	3	16
安曇野	1	0	1	5	1	0	1	0	0	0	0	2	11
奥飛騨	0	1	0	3	0	0	0	3	2	0	1	1	11
道路案内	10	5	8	15	3	2	6	20	35	15	5	2	126
広域案内計	14	6	9	29	4	4	7	23	38	15	7	8	164
事務会社等	60	40	56	36	25	30	40	35	42	10	25	15	414
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他計	60	40	56	36	25	30	40	35	42	10	25	15	414
合 計	153	78	107	93	78	119	88	117	95	32	37	47	1,044
窓口訪問者計	28	36	34	24	24	29	26	34	18	9	14	24	300

令和2年度 雑誌校正依頼

原 稿 日	雑誌名	掲載箇所	部 区 別	雑誌・サイト名	企画内容
4月7日	パンフ	○	山 上 白 鳥 池	JTB募集型企画商品【夏旅】	旅行パンフレットの制作
4月14日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	月刊誌「旅の手帖」	上高地田代温泉「花の高原トレッキング」の特集
5月8日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	月刊Cheek7月号	明神池ご紹介ページ
6月17日	パンフ	○	山 上 白 鳥 池	JTB旅行パンフレット	旅行パンフレットの制作
6月17日	パンフ	○	山 上 白 鳥 池	JR東海ツアーズ「夏から秋の山梨・長野 日帰りの旅」	旅行パンフレットの制作
6月19日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	「関東東北じゃらん」東海じゃらん10月号	乗鞍紅葉特集
6月30日	Web	○	山 上 白 鳥 池	「まっふる観光情報紅葉特集2020」	紅葉特集
7月16日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	じゃらん「紅葉を愛でる 秋の信州旅(仮)」	旅行パンフレットの制作
8月6日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	じゃらん11月号にて「紅葉名所カタログ」	紅葉特集
8月13日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	「秋ひふ 東海版2020」	紅葉特集
8月20日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	ウォーカープラス	紅葉特集
8月27日	パンフ	○	山 上 白 鳥 池	JTB旅物語	旅行パンフレットの制作
9月9日	パンフ	○	山 上 白 鳥 池	まっふるドライブ東海・北陸 信州ベスト	旅行パンフレットの制作
11月17日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	まっふるマガジン信州	各エリアの紹介
12月23日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	まっふる信州22	上高地紹介
1月15日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	まっふる日帰り温泉シリーズ	東海・北陸・信州版
1月15日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	まっふる日帰り温泉シリーズ	首都圏からの日帰り版
2月4日	Web	○	山 上 白 鳥 池	じゃらん旅行情報配信サイト	吊り橋厳選25特集(河童橋)
2月18日	パンフ	○	山 上 白 鳥 池	「let's travel」大人の休日倶楽部 旅マガジン4月号	上高地特集
3月18日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	まっふるマガジン	温泉やど 関東・甲信22年版
3月26日	雑誌	○	山 上 白 鳥 池	大人の休日倶楽部	上高地を訪ねるツアー

2. プロモーション事業

活動目的

山岳郷エリアの市場価値を高め、認知向上だけでなく来訪・再訪につながる取組を通じて、交流人口拡大・地域消費の増加をめざす

令和3年度 主な活動

- ①各種メディア発信（テレビ・雑誌・ラジオ）
- ②デジタルプロモーション実施
- ③WEBサイト運用

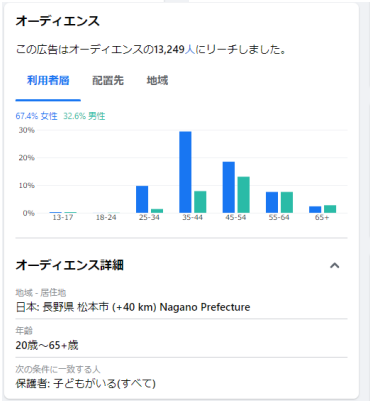
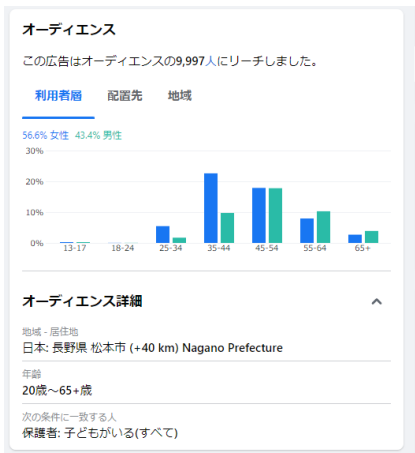
①各種メディア発信（テレビ・雑誌・ラジオ）

- 雑誌・ラジオ広告宣伝
- 水と生命のシンフォニー放送協賛
- 信州北陸奥飛騨めぐり放送協賛
- THE信州冬号広告出稿
- FM長野ラジオCM企画協賛
- abn乗鞍奈川スキー場CM



②デジタルプロモーション実施

- ①Facebook広告実施
- ②Google広告実施



3. マーケティング事業

活動目的

山岳郷エリアの市場価値を高め、認知向上だけでなく来訪・再訪につながる取組を通じて、交流人口拡大・地域消費の増加をめざす

令和3年度
主な活動

来訪者向けネット需要調査

0. 調査概要

調査目的

既存訪問客の実態を確認し、今後の戦略検討・活動に活用していく。
また、コロナ禍における観光行動の変化等についての需要予測としても活用していく。

調査手法

一般者向けアンケート：ネット調査
(クロス・マーケティングモニター)

調査期間

2022/3/14

調査対象者

一般利用者※過去5年間に本エリアの訪問経験がある人

エリア	北アルプス	45
	上高地	60
	奥鞍馬高原	60
	白谷温泉	60
	さわんど温泉	30
	奈川	45
	計	300

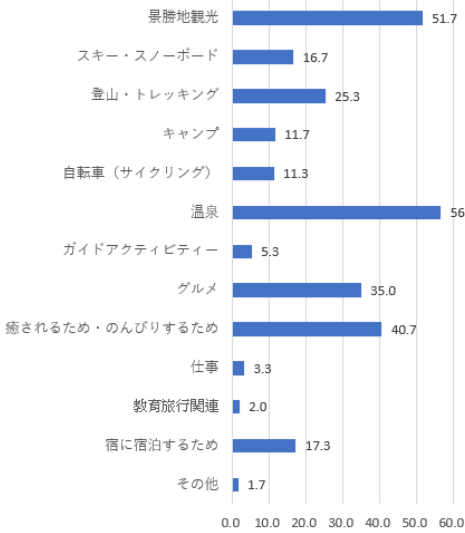
サンプル数

300ss
(47都道府県/20～60代男女)

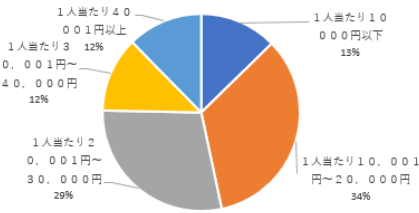
2-7. 訪問目的・消費額・訪問日数

- 温泉、景勝地観光、癒し・のんびり、グルメが、上位4位で、それ以外はアクティビティーが多い
- 一人当たりの旅行費は10,001～20,000円が全体の約3割、20,001～30,000円が約3割、10,000円以下が約1.3割で10,001～30,000円を消費する旅行客が多い。
- 滞在日数は日帰りが全体の約1割で宿泊を伴う滞在が多いと言える。

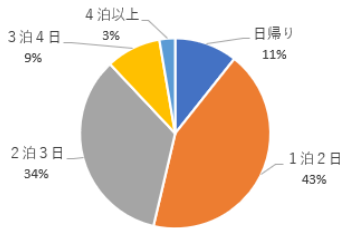
Q6：訪問の目的を以下より該当するものすべてを選択ください。



Q7：ご訪問時、1人当たりの宿泊費を含めた旅行費用として大よそどの程度消費しましたか。交通費・宿泊費 (1泊分)・食費・その他の合計金額で、お考え下さい。



Q8：ご訪問時の滞在日数についてお答えください。



活動目的

エリア内をスムーズに周遊できる二次交通の開発・確立をめざす

令和3年度
主な活動

中部縦貫自動車道の促進に係る事業

2021年度の主な活動報告

広域交通の利用環境の向上と地域の活性化のために、中部縦貫自動車道等を促進する有志の会の発足に併せて、アルプス山岳郷も参画した。

地元市議会議員、国道158号改良を促進する沿線住民の会とともに松本市(建設部建設総務課)と意見交換会を開催し、地元の意見や要望をお伝えした。また中部縦貫自動車道の進捗状況の情報を共有し、団体・首長・中央省庁への建設促進活動をしていく上での方法や今後の体制について検討した。

【経過報告】

2021年5月12日	中部縦貫自動車道を促進する有志の会(仮称) 第1回開催 ・顔合わせ、名称、組織、展開などについて→松本市(建設部建設総務課)を交えて相談する
2021年6月3日	第1回中部縦貫自動車道意見交換会開催(有志の会と建設部建設総務課) ・これまでの、市町村長・地元住民が主体で活動していたが、今後は県知事も動く ・有志の会と建設部建設総務課との窓口は、牛丸市議会議員が担い、会は継続していく
2021年8月27日	第2回中部縦貫自動車道意見交換会開催 ・先線(波田～中の湯間)の進捗状況説明 ・臥雲松本市長が国土交通省本省と関東地方整備局へ先線(波田～中の湯間)に特化した、個別要望(7/14) (→臥雲松本市長：令和4年度から計画段階評価に向けた動きを具体的に進めて頂きたい) ・中部縦貫自動車道長野・岐阜連絡協議会に長野県・岐阜県が加入し、向県知事が国土交通省本省へ要望(7/28) (→阿部長野県知事：全線ルートの早期提示、早期事業化に向け、令和4年度の計画段階評価着手を是非お願いしたい) (国土交通省からは未事業化区間の早期事業化についての前向きなコメントをいただいた)
2022年3月30日	第3回中部縦貫自動車道意見交換会開催 ・今後の要望活動は、建設部建設総務課を窓口として、国土交通省の動きを注視しながら進める ・国道158号の道路改良の要望活動も同時に着実に進めていく ・有志の会の次年度の方向性については検討する

1

【中部縦貫自動車道意見交換会の様子】



まとめと今後について

今年度の意見交換会により、松本市長、長野県知事から中央省庁への強い要望を受けて、先線ルートについては前向きな回答を得られていること、松本～波田道路については用地取得・工事ともに順調に進んでいることなど、中部縦貫自動車道の建設に向けて大きく前進していることが実感できた。波田～中の湯間のルートについては、ようやく計画段階評価の移行に向けて動き出したとのことで、検討会等でしっかり地元の意向を示していきたい。しかしながら工事完成に至るまでには相当な時間を要するので、現在進行中の奈川渡改良工事や狸平トンネル工事のように、国道158号の道路改良も地元からしっかり要望していくことが重要である。

2

7. コンテンツ造成事業：乗鞍岳越境サイクリング事業

活動目的

「#アルプスの感動を日々の暮らしに」を具体化する体験ストーリーを創造し、ストーリーに沿った観光プログラムの商品化をめざす。

令和3年度
主な活動

【環境省補助金活用事業】
乗鞍岳越境サイクリングプログラム事業

①乗鞍岳越境を楽しんでもらうためのeBIKEの設置
②サイクリングガイドの作成
③アプリの開発

のりくら観光協会 5台 / 平湯温泉観光協会 5台
↓購入した ebike 及びヘルメット、その他必要ツール



↓完成したハンドブック
表、裏の両サイドから読み始めることが出来る



↓自分の自転車の位置と、周辺の車両（自転車含む）の位置が表示される



ホーム画面



(1)通常時



(2)



(3)

Copyright © 2022（一社）松本市アルプス山岳郷 all rights reserved

11

8. コンテンツ造成事業： ポストコロナを見据えたコンテンツ収集・PR事業

活動目的

「#アルプスの感動を日々の暮らしに」を具体化する体験ストーリーを創造し、ストーリーに沿った観光プログラムの商品化をめざす。

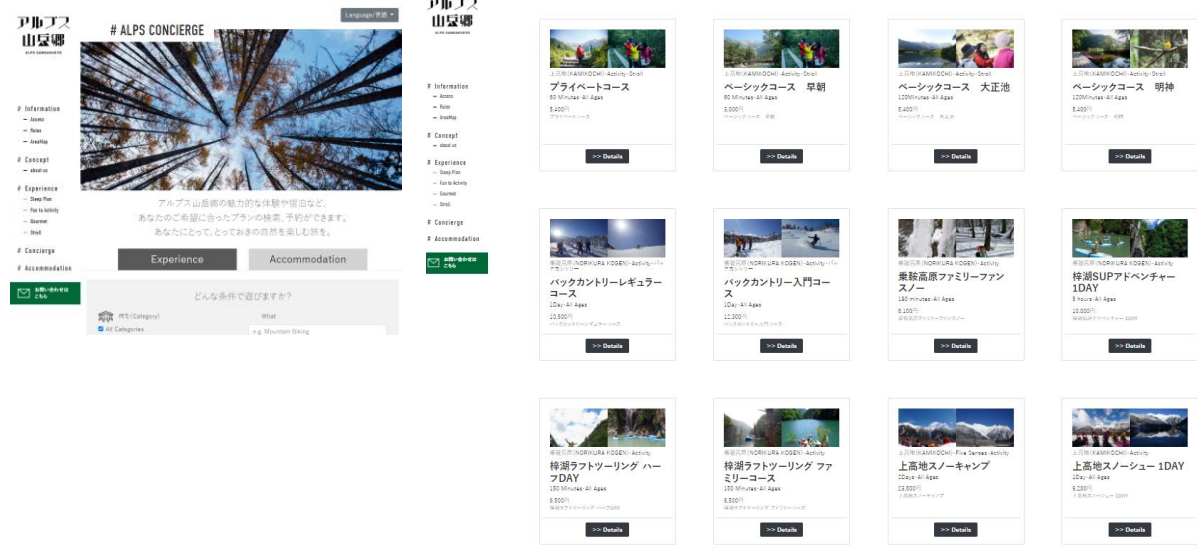
令和3年度 主な活動

- 【元気づくり支援金活用事業】
ポストコロナを見据えたコンテンツ収集・PR事業
- ①地域コンテンツの収集・リスト化
 - ②WEBページ「ALPS-CONCIERGE」作成
およびプロモーション
 - ③アクティビティガイドマップ作成

<アクティビティガイドマップ>



<アクティビティページ>



9. 乗鞍プロモーション事業

活動目的

乗鞍高原に特化した地域観光振興・PR等を推進する。

令和3年度 主な活動

- ①Vlog Camp 乗鞍の実施
- ②松本高山姉妹都市提携50周年イベント実施
- ③その他観光振興事業

①地域関係者へのインタビュー記事作成（WEBおよび冊子）



②松本高山姉妹都市提携50周年イベント実施

<式次第> (8/1 10:00~@豊平)

1. 市長式辞
2. 市議会議長あいさつ
3. 出席者紹介
4. 共同宣言文朗読・署名
5. 乗鞍岳一気通貫の観光ルート愛称発表

<その他>

- ・E-bike試乗体験会
- ・来訪者への松本高山両地域のお土産配布



活動目的

豪雨や群発地震等の復興をめざした誘客プロモーション促進

令和3年度
主な活動

- ①福岡キャラバン同行
- ②阪急交通社信越支部商談会参加
- ③奥飛騨と連携したデジタルスタンプラリー開発
- ④その他デジタルプロモーション

③奥飛騨と連携したデジタルスタンプラリー開発

https://coco-scratch.jp/alps.susono/alps_sangaku/

全体



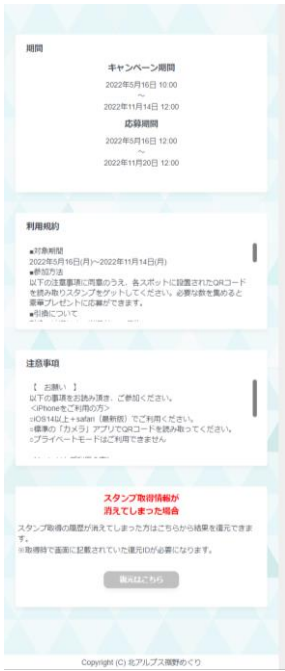
TOP + スタンプ一覧



賞品



その他



④その他デジタルプロモーション

広告 ・ alps-sangakukyo.jp/funtoactivity/refresh

自然に還り心身癒される白骨温泉 | 信州の観光は
アルプス山岳郷へ

日本屈指の名峰と多様な自然環境に囲まれるアルプス山岳郷エリアには、癒し寛ぎ豊かさが溢れます。槍穂高・上高地・乗鞍高原・白骨温泉・沢渡・奈川の6つのコミュニティで多彩なあそびを満喫。

広告 ・ alps-sangakukyo.jp/funtoactivity/refresh

信州の観光はアルプス山岳郷へ | 自然と温泉の宝
庫アルプス山岳郷

日本屈指の名峰と多様な自然環境に囲まれるアルプス山岳郷エリアには、癒し寛ぎ豊かさが溢れます。槍穂高・上高地・乗鞍高原・白骨温泉・沢渡・奈川の6つのコミュニティで多彩なあそびを満喫。

令和3年度収支決算報告

令和3年度（一社）松本市アルプス山岳郷 収支決算書

会計年度：令和3年4月1日～令和4年3月31日

令和3年度 収支合計	収入合計	¥44,893,516
	支出合計	¥42,904,484
	差引合計	¥1,989,032

収入の部

単位：円

項 目	本年度当初 予算額	収入決算額	比較増減	区 分		内 容
					金 額	
繰越金	1,140,484	1,140,484	0	繰越金	1,140,484	
会 費	1,600,000	1,658,000	58,000	会 員 会 費	1,658,000	地区会員、新規会員会費
補 助 金	10,951,000	10,951,000	0	市 補 助 金	6,340,000	松本市補助金
				県 支 援 金	4,611,000	長野県元気づくり支援金
プロモーション委託費	13,720,000	12,290,000	1,430,000	プロモーション負担金	10,180,000	プロモーション負担金
				復興プロモーション	2,110,000	プロモーション負担金
雑 収 入	198,000	673,583	475,583	事 務 収 入 等	10,000	事務局手当（埴川流域を守る会）
				雲 託 販 売	15,110	上高地パンフ/稜線カレンダー/名刺作成
				新 年 会 費	0	新年会会費
				雑 入（事業費）	244,674	マップ制作（負担金）・土地使用料等
				雑 入	403,899	自動販売機収入 ほか
その他 交付金補助金	12,965,000	11,801,000	△ 1,165,000	県 境 省 補 助 金	4,737,000	岳部リゾート交流事業
				県 境 省 補 助 金	6,096,000	乗鞍岳縦断サイクリング
				県 境 省 事 業	968,000	のりくら高原ミライズ情報協議会運営委託
ワクチン 接種 収入合計	5,828,000	6,379,449	551,449	観 光 交 付 金		
	46,403,484	44,893,516	△ 1,509,968	補 助 金	6,379,449	職域接種補助金

支出の部

項 目	本年度予算額	支出決算額	比較増減	区 分		内 容
					金 額	
総務費	5,020,000	3,892,850	△ 1,127,650	人 件 費	3,692,350	事務用人員費 2,572,350 コンサルティング 1,320,000
						事務用車検料 0
				消 耗 品 費	148,527	事務用消耗品 137,127 印刷製本費 11,400
				水 道 光 熱 費	304,090	電気料 169,341 上下水道料 46,320
						灯油 88,429
				通 信 費	337,166	電話料 112,049 郵便料 35,709
						JANIS 12,408
						ASP使用料 175,000
事務所費	1,724,076	2,604,619	880,543	役 務 費	187,234	送付レシヤ等 19,574 振込手数料 118,910
						廃棄物処理料 35,750 収入月紙代 13,000
				租 税 公 課	73,900	法人税 50,500 県民税 23,400
				源 泉 所 得 税	366,159	所得税 366,159
				使 用 料	804,979	事務所使用料 443,372 原モダリース代 198,431
						電報機リース 133,415 JDL使用料 29,760
				外 注 費	0	外注費 0
				雲 託 料	382,584	電気保安業務 237,600 自動ドア点検 49,500
						その他委託料 95,464
旅費・交際費	150,000	341,926	191,926	旅 費	300,000	出張旅費 300,000
				交 際 費	22,000	交際費 41,926
				プロモーション事業	3,190,000	
				マーケティング事業	990,000	
				コンテンツ作成事業	610,500	
				交通利用推進事業	275,000	
				増強づくり推進事業	1,245,000	
				ポストコロナを見据えた コンテンツ収集・PR 事業（元気づくり）	5,764,000	
事業費	32,944,810	29,156,209	△ 3,788,601	岳部リゾート交流事業 （県境省補助金）	4,939,000	事業費内訳別紙参照
				乗鞍岳縦断サイクリン グプログラム事業（県 境省補助金）	7,472,229	
				のりくら高原ミライズ 情報協議会運営（県境 省委託事業）	455,000	
				乗鞍緊急顧客事業	2,167,160	
				復興プロモーション事 業	2,050,320	
負担金	436,000	306,000	△ 130,000	負 担 金	306,000	松本コパペンション 95,000 海外都市交流費 0
						空遊艇利用料 10,000 学習旅行費 10,000
						山岳フィールド委 50,000 日本観光振興協会 120,000
						権ノ井線協 5,000 R158改良促進 10,000
						日本観光振興協会 0 松本法人会 0
						大野田町会費 0 その他 5,000
雑費	200,000	213,114	13,114	雑 費	213,114	雑費 14,249
職域接種 予備費	5,828,000	6,388,266	560,266	諸 経 費	6,388,266	事務用品 165 借り入れ利息 212,949
	100,598	0	100,598	予 備 費	0	
支出合計	46,403,484	42,904,484	△ 3,499,000			

令和 4 年 5 月 1 8 日 提出 一般社団法人松本市アルプス山岳郷 代表理事 齋藤 元紀

※当初予算案からの大幅な予算額の増加については、社員総会承認時に未確定だった補助金・交付金等の採択によるものであり、増額予算事業については都度理事会にて承認を得て事業を推進しています。

令和3年度事業費内訳書

令和3年度(一社)松本市アルプス山岳郷事業計画(案) 収支項目 概算内訳
＜事業費内訳＞

	費目	予算額	項目	詳細区分	単価	数量	予算額【内訳】	財源	
1	事務局人件費	¥3,892,350	観光案内業務人件費 事務局人件費 事業コンサルティング費	事務員2名・9:00～17:00 専任人材 100000	2,572,350 0 100000	1式 0ヶ月 12ヶ月	¥2,572,350 ¥0 ¥1,320,000	松本市補助金／ プロモーション負担金	
2	ポストコロナを見据えた地域コンテンツ集約・プロモーション事業 外注費	¥5,764,000	広告宣伝 外注費	Google広告 コンテンツ収集委託費 WEBページコンテンツ作成・運営 Fun to 山岳郷マップ制作・印刷	900000 900,000 1,800,000 1,640,000	1式 1式 1式 1式	¥990,000 ¥990,000 ¥1,980,000 ¥1,804,000	元気づくり支援金4611000+ 自己負担1153000	
3	マーケティング事業	¥990,000	調査費	調査実施・回収・集計作業 分析費	550000 350000	1式 1式	¥605,000 ¥385,000	プロモーション負担金	
4	交通利用推進事業	¥275,000	事業費	調査及び検討会議費 施設促進活動要望活動	0 275000	1式 1式	¥0 ¥275,000	松本市補助金	
5	エリアプロモーション事業(広報事業)	¥3,190,000	プロモーション	プロモーション費(TVCF・記事広告等) WEB広告実施 サイト運用費・更新	1815000 495000 880000	1式 1式 1式	¥1,815,000 ¥495,000 ¥880,000	プロモーション負担金	
6	コンテンツ造成事業	¥610,500	コンテンツ造成備品費 3ダム湖面利用 eBIKE購入費	SDGsツアー造成テスト ダム湖利用運営費 10台および備品購入	0 610500 4222229	1式 1式 1式	¥0 ¥610,500 ¥4,222,229	プロモーション負担金	
7	衆覧岳越境サイクリング	¥7,472,229	委託費	ハンドブック制作 アプリ開発 回送サービス実証 リスト作成	500000 2420000 330000 814000	1式 1式 1式 1式	¥500,000 ¥2,420,000 ¥330,000 ¥814,000	環境省補助金	
8	岳都リゾート交流事業	¥4,939,000	委託費	企画・サイト制作 ルート作成・モニター実施	2585000 1540000	1式 1式	¥2,585,000 ¥1,540,000		
7	山の日事業	¥0	山の日事業	山の日事業 福岡キャラバン サステナブル先導地	0 74680 14400	1式 1式 1式	¥0 ¥74,680 ¥14,400	プロモーション負担金	
8	復興プロモーション事業	¥2,050,320		出張費 出張費 デジタルスタンプラリー開発 デジタルプロモーション費 広告宣伝費	19740 151500 1430000	1式 1式 1式 1式 1式	¥19,740 ¥511,500 ¥1,430,000	復興プロモーション負担金	
9	のりくら高原ミライズ事業	¥455,000		ゼロカーボンフォーラム開催 事業実施・報告書 50周年式典 Vlog Camp 事業実施・報告書	講師謝金 事業コーディネート・報告書作成 出演者謝金 実施費 観光振興事業コーディネート費	70000 385000 87160 880000 1200000	1式 1式 1式 1式 1式	¥70,000 ¥385,000 ¥87,160 ¥880,000 ¥1,200,000	環境省委託費
10	衆覧緊急誘客宣伝事業	¥2,167,160		専門人材招聘・セミナー開催 情報発信・記事作成費 その他(有識者・キャンプ)	715000 400000 130000	1式 1式 1式	¥715,000 ¥400,000 ¥130,000	プロモーション負担金	
11	観光地域づくり推進事業	¥1,245,000	事業費						
事業費計(人件費除く)					¥29,158,209				

監査報告書

一般社団法人松本市アルプス山岳郷

代表理事 齋藤 元紀 殿

令和3年度 一般社団法人松本市アルプス山岳郷の会計諸帳簿及び証拠書類等の監査の結果、適正に処理されていることを認め、報告します。

令和 4 年 5 月 12 日

一般社団法人松本市アルプス山岳郷

監事 福島 真 

監事 青柳 浩一郎 

第2号議案 令和4年度事業計画案および予算案

令和4年度事業計画書(案)

一般社団法人 松本市アルプス山岳郷

令和4年度 事業計画書(案)

<理念>

世界に誇る日本の山岳リゾートを目指して

#アルプスの感動を日々の暮らしに

地域に住んでいる人が、豊かで、幸せな暮らしを営むこと＝自分たちの地域に誇りを持ち、楽しみながら暮らすライフスタイルを確立すること。そのために、地域が“稼ぐ”仕組みを創出し、持続可能な観光地域づくりを推進する。

<ミッション>

(一社)松本市アルプス山岳郷は、松本の西山地区である槍穂高・上高地・乗鞍高原・白骨温泉・沢渡・奈川の6地区が横断的に向上していき、地域が自立していくための下支えをすることをミッションに活動し、エリア全体の交流人口拡大・産業化・雇用促進・移住/定住促進を実現していく。

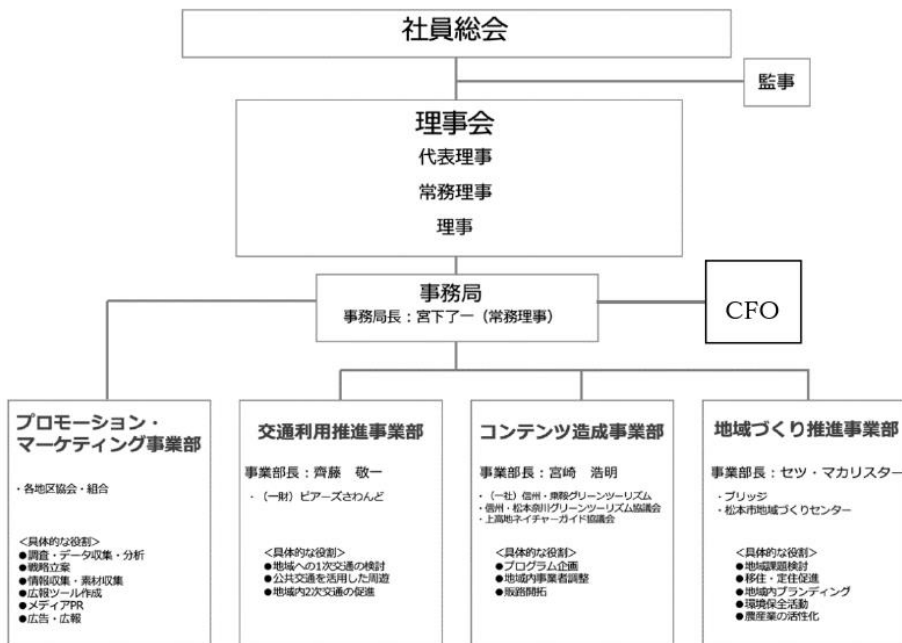
<活動指針>

上記ミッションを実現するため、活動指針に合わせた事業推進を継続していく。

- ① 地域に住む人々の豊かな暮らしづくりを支える活動
- ② 訪れる人がこの素晴らしい自然の体験を通じて“アルプス山岳郷エリア”の魅力を感じ、また来たいと思える滞在環境を作る活動

<推進体制>

(一社)松本市アルプス山岳郷の事業を推進する体制を以下の通り組織する。



＜令和4年度事業 基本方針＞

●ポストコロナを見据えた観光振興の推進

●松本市との連携を強化した地域振興の推進

●中部山岳国立公園の利用および保全の取組と連動したブランディング事業の推進

【令和4年度事業計画】

	事業名	事業費 [単位:千円]
	事業概要	
1	観光案内業務・事務局・戦略策定業務	3,480 千円(人件費) (事務局事務員人件費 2160 千円・事業支援費 1320 千円)
	アルプスの郷観光案内窓口及び電話での観光案内、資料発送事務等、当エリアを訪れる観光客への情報提供を行なう。近隣都市町村等の関係機関と情報交換を行ないながら、広域的な観光宣伝と観光客へのサービス向上に努める。 ① 観光案内所窓口 (9:00-16:00) ② 案内パンフレット等の配布、イベント等の対応 ③ 雑誌・Web 記事・広報データの校正及びエージェントへの画像データの提供 ④ 会員用の名刺の作成・販売	
2	エリアプロモーション事業(広報事業)	2,400 千円 (内訳) ●プロモーション費 1100 千円 ●ネット広告配信 420 千円 ●HP/SNS 管理運営 880 千円
	エリア内の各協会・組合と連携しながら、デジタルに軸を置いたプロモーションを実施し、旅前情報としてアルプス山岳郷エリアの魅力を発信していく。また、松本市と連携してマスメディア等を活用し、情報発信を推進する。 ① 松本市と連携したプロモーションの実施 ② WEB プロモーションの実施 ③ サイト/SNS 管理運用	
3	上高地を中心とした滞在促進型プロダクト造成・検証事業 (元気づくり支援金活用事業)	(元気づくり支援金活用事業) 5,588 千円 (内訳) ●検討会実施 495 千円 ●モニターツアー実施 2200 千円 ●WEB PR/メディアプロモーション 2893 千円 ※自己資金:1180 千円
	松本高山 Big Bridge 構想実現プロジェクトと連携して推進している上高地・平湯・沢渡トライアングル検討会にて令和 3 年度検討を進めてきた、滞在プロダクトの実証のためのモニターツアーおよび検証・情報発信を実施する。 ① 検討会開催 ② モニターツアー実施 ③ WEB PR/メディアプロモーション	
4	マーケティング事業	990 千円 (内訳) ●調査実施費 605 千円 ●集計・分析費 385 千円
	地域内の事業者および来訪者向けのアンケート調査を実施し、入込客数の傾向や訪問意向の変化等を継続的に調査・分析。 ① 調査実施(域内事業者/来訪者) ② 分析	

5	交通利用推進事業	880 千円 (内訳) ●調査及び会議費 220 千円 ●手荷物配送等サービス実証 660 千円
	広域交通の利用環境の向上と地域の活性化を推進するために検討会や調査等を実施する。また、手荷物配送や回送サービス等の実証を推進する。 ① 調査及び検討会議 ② 建設促進活動等	
6	コンテンツ造成事業	990 千円 (内訳) ●コンテンツ開発・検証 660 千円 ●ダム湖運営支援 330 千円
	地域内の体験事業者および環境省・松本市と連携しながら、着地型の観光コンテンツの開発や運用を行い、旅の目的として本エリアの魅力を発信していく。 ① コンテンツ開発・実証 ② ダム湖利用運営支援	
7	観光地域づくり推進事業	1,375 千円 (内訳) ●人材育成セミナー880 千円 ●情報発信費 495 千円
	地域に暮らす住民の満足度や移住定住の促進に繋げるため、各地域の町会・団体と連携しながら地域住民の豊かな暮らしづくりのお手伝いをしていく。 ① 人材育成・セミナー(経営塾)等 ② 地域内情報発信	
8	山の日事業	1,430 千円
	山の日に関わるイベント・ゼミ等の事業負担金	
9	地域ブランディング事業	7,860 千円 (内訳) ●事業運営費 5,000 千円 ●広告宣伝費 2,860 千円
	松本高山 Big Bridge 等と連携した地域ブランディングの推進。アルプス山岳郷エリア内事業や広告宣伝等の実施。 ① 事業運営費 ② その他プロモーション事業	
10	松本高山 Big Bridge 構想ルート実証事業 (観光庁:サステナブルな観光コンテンツ強化事業(実証事業))	19,969 千円 ※10/10 観光庁負担事業 (内訳) ●臨時職員人件費 864 千円 ●旅費 993 千円 ●謝金 776 千円 ●広告宣伝費 7370 千円 ●その他諸経費 176 千円 ●再委託費 7425 千円 ●一般管理費 2365 千円
	サステナブル観光コンテンツの造成および実証として、松本高山 Big Bridge 構想実現プロジェクトで議論を進めてきたビジョン・ストーリーに則った具体ルートの商品化に向けたモニターツアーの実施及び情報発信を行う。 ※観光庁採択決定済・費用内訳および事業費は変更する場合あり	

11	乗鞍ゼロカーボン推進事業	2,030 千円
	乗鞍高原でのゼロカーボンパーク登録と連動し、地域内外へのゼロカーボンやサーキュラエコノミーの取組理解を図るため、ゼロカーボンカレッジ(仮称)の開催を行う(全 5 回程度想定)	
その他	(1)地域内インフラ整備の検討(登山道・看板・遊歩道・通信環境等) ※登山道整備・人材活用等に関して、行政との連携調整の要望活動 (2)環境省 満喫プロジェクト Big Bridge 構想との連携 (3)地域内人材確保の検討(人材募集・インターン活用) (4)環境省 国立・国定公園の利用拠点魅力創造による地域復興推進事業 (5)地域連携 DMO に関する検討 (6)ゼロカーボン・脱プラ等 SDGs の推進に係る取組 (7)地域内での情報共有に関わる仕組みづくり	

令和4年度事業予算（案）

令和4年度（一社）松本市アルプス山岳郷 事業予算（案）

2022. 5. 18

令和4年度 予算案	収入合計	¥45,796,032
	支出合計	¥45,796,032
	差引合計	¥0

収入の部 単位:円

項 目	予算額	区分	金額	内容
繰越金	1,989,032			
会 費	1,600,000	会 員 会 費	1,600,000	地区会員、新規会員会費
補助金・負担金	22,040,000	市 補 助 金	6,340,000	松本市補助金
		プ ロ モーション 負 担 金	13,670,000	松本市負担金
		乗鞍ゼロカーボン普及啓発事業負担金	2,030,000	松本市負担金
		県 支 援 金	0	長野県元気づくり支援金申請中（支援額447万）
その他補助金・交付金	0	観 光 庁 交 付 金	0	
		環 境 省 補 助 金	0	
		事 務 収 入 等	10,000	事務局手当（梓川流域を守る会）
雑 収 入	198,000	委 託 販 売	8,000	上高地パンフ/稜線カレンダー/名刺作成
		新 年 会 費	0	新年会会費
		雑 収 入	180,000	自動販売機収入 ほか
委託事業	19,969,000	環境省会議運営事業	0	のりくら高原ミライズ会議 運営委託費
		観 光 庁 実 証 事 業	19,969,000	サステナブル観光コンテンツ強化実証事業
収 入 合 計	45,796,032			

支出の部

項 目	予算額	区分	金額	内容
総務費	3,480,000	人 件 費	3,480,000	案内所人件費 2,160,000
				事業コンサルティング費 1,320,000
事務所費	2,265,773	消 耗 品 費	370,000	事務消耗品 150,000 印刷製本 120,000 ほか諸雑費 100,000
		水 道 光 熱 費	241,000	電気料 130,000 上下水道料 51,000 灯油 60,000
		通 信 費	358,128	電話料 120,000 郵便料 16,696 IT回線使用料 15,672 ASP使用料 176,000 その他 29,760
		役 務 費	302,000	送料(パンフ等) 47,000 振込手数料 110,000 廃棄物処理料 35,000 名刺作成 110,000
		租 税 公 課	73,900	法人税 50,500 県民税 23,400
		使 用 料	565,105	事務所使用料 251,572 会議室使用料 10,000 電話機リース 122,526 複合機リース 161,007
		委 託 料	355,640	電気保安業務 237,600 自動ドア点検 50,000 決算書作成 68,040
旅費・交際費	310,000	旅 費	300,000	出張旅費 300,000
		交 際 費	10,000	交際費 10,000
事業費	39,104,000	交通利用推進事業	880,000	検討会籍・サービス実証等
		上高地を中心とした滞在促進型プロダクト造成・検証事業	1,180,000	モニターツアー等（元気づくり採択された場合は5,580,000円）
		マーケティング事業	990,000	事業者・来訪者向けアンケート調査
		プロモーション事業	2,400,000	プロモーション・サイト運用等
		観光地域づくり推進事業	1,375,000	人材育成・地域内情報発信
		コンテンツ造成事業	990,000	コンテンツ開発/検証・ダム湖運営
		山の日事業	1,430,000	山の日事業負担金
		地域ブランディング事業	7,860,000	松本高山Big Bridgeと連携した事業/運営委託事業 等
		松本高山Big Bridge構想ルート実証事業	19,969,000	観光庁採択事業
負担金	341,000	負 担 金	341,000	松本コンベンション 95,000 海外都市交流委 10,000
				空港地元利用協 10,000 学習旅行誘致協 10,000
				山岳F&T協 50,000 日本観光振興協会 120,000
				篠ノ井線協 5,000 R158改良促進 10,000
				国際観光施設協会 12,000 松本法人会 6,000
				大野田町会費 3,000 梓川流域を守る会 10,000
雑 費	250,000	雑 費	250,000	雑費 50,000 借り入れ利息 200,000
予備費	45,259	予 備 費	45,259	登記変更 50,000
支 出 合 計	45,796,032			

令和4年度事業費内訳

令和4年度(一社)松本市アルプス山岳郷事業計画(案) 収支項目 概算内訳

＜事業費内訳＞

	費目	予算額	項目	詳細区分	単価	数量	予算内訳(円)	財源
1	事務局人件費	¥3,480,000	観光案内業務人件費 事業コンサルティング費	事務員2名・9:00～17:00	1,200 110,000	1800時間 12ヶ月	¥2,160,000 ¥1,320,000	松本市補助金
2	上高地を中心とした滞在促進型 プロダクト造成・検証事業	¥5,588,000	事業費	検討会開催 モニターツアー実施 WEB PR/メディアプロモーション	450,000 2,000,000 2,630,000	1式 1式 1式	¥495,000 ¥2,200,000 ¥2,893,000	元気づくり支援金4,470,000円 + 自己負担1,180,000円
3	交通利用推進事業	¥880,000	事業費	調査及び検討会議費 手荷物配達等サービス実証	200,000 600,000	1式 1式	¥220,000 ¥660,000	松本市補助金
4	マーケティング事業	¥990,000	調査費	調査実施・回収・集計作業 分析費	550,000 350,000	1式 1式	¥605,000 ¥385,000	プロモーション負担金
5	エリアプロモーション事業(広報事業)	¥2,400,000	プロモーション	プロモーション費(TVCF・記事広告等) WEB広告実施 サイト運用費・更新	1,100,000 70,000 880,000	1式 6エリア 1式	¥1,100,000 ¥420,000 ¥880,000	プロモーション負担金
6	観光地域づくり推進事業	¥1,375,000	事業費	専門人材招聘・セミナー開催 情報発信・記事作成費	880,000 495,000	1式 1式	¥880,000 ¥495,000	松本市補助金
7	コンテンツ造成事業	¥990,000	コンテンツ造成	モニターツアー等実施	600,000	1式	¥660,000	プロモーション負担金
8	山の日事業	¥1,430,000	山の日事業	ダム湖面利用 山の日事業	300,000 1,300,000	1式 1式	¥330,000 ¥1,430,000	プロモーション負担金
9	地域ブランディング事業	¥7,860,000	事業運営	事業運営費 宣伝広告費	5,000,000 2,860,000	1式 1式	¥5,000,000 ¥2,860,000	プロモーション負担金
10	松本高山Big Bridge構想ルート実証 事業	¥19,969,000	人件費 旅費 謝金 広告宣伝費 その他諸経費 再委託費 一般管理費	臨時職員 モニターツアー旅費 有識者証金 WEB・メディアプロモート・ブランドブック等 振込手数料・印刷費等 ツアー実施等 報告書作成費等	1,800 33,100 194,000 7,370,000 176,000 7,425,000 2,365,000	480時間 30名 4名 1式 1式 1式 1式	¥864,000 ¥993,000 ¥776,000 ¥7,370,000 ¥176,000 ¥7,425,000 ¥2,365,000	観光庁委託費(採択決定)
11	乗鞍ゼロカーボン推進事業	¥2,030,000	事業費	ゼロカーボンカレッジ開催	2,030,000	1式	¥2,030,000	乗鞍ゼロカーボン普及啓発事業負担金

事業費計(人件費除く) **¥43,512,000**
※申請事業が採択された場合の総事業費

第3号議案 理事改選について

令和4年度理事名簿

役員名	氏 名	組 織・役 職 名	施 設 名
理 事	齋藤 元紀	白骨温泉旅館組合	山水観 湯川荘
	宮下 了一	のりくら観光協会 会長	Pテンガロンハット
	奥原 宰	上高地観光旅館組合	上高地西糸屋山荘
	山田 直	北アルプス山小屋友交会 会長	横尾山荘
	小山 義秀	北アルプス山小屋友交会 事務局長	北穂高小屋
	齊藤 敬一	さわんど温泉観光組合 組合長	溪流荘 しおり絵
	横山 大祐	さわんど温泉観光組合 副組合長	上高地ホテル
	高宮 澄男	(株) ふるさと奈川 取締役	鳥屋沢
	筒木 隆雄	白骨温泉旅館組合 副理事長	かつらの湯 丸永旅館
	上松 稜	のりくら観光協会 副会長	牧水苑
	小林 史成	アルピコ交通株式会社 代表取締役	
	赤廣 三郎	松本市商工会議所 専務理事	
	川上 一治	稲核生産者組合 組合長	道の駅 風穴の里
	齋藤 浩幸	松塩地区猟友会安曇支部 支部長	
CFO	小林 信也	長野銀行 波田支店長	波田金融団
監 事	福島 眞	のりくら観光協会 前会長	旅館 福島屋
	青柳 浩一郎	上高地観光旅館組合 組合長	上高地温泉ホテル